研究発表

左右の

余白

20mm

上下の余白25mm

論文タイトル（MS明朝　16ポイント）

－副題（MS明朝　10.5ポイント）－

〇〇大学　理解太郎

〇〇大学　理解花子

※所属機関名は10.5ポイント、1文字空けて氏名は11ポイント

Ⅰ．はじめに

原稿の容量は、2頁以上4頁以内（3頁可）とします。原則として、このフォーマットを用いて原稿を作成してください。論文タイトルは2行目に、副題は3行目に指定のフォントと大きさで書いてください。副題から1行空けて、左寄せで所属機関名と氏名を指定のフォントと大きさで書いてください。赤字の部分は確認後に削除してください。黒字の部分は各自で書き換えてください。

「はじめに」「方法」「結果」「考察」などの項タイトルの頭には番号を「アラビアン数字．」の形で振り、ゴチック体、10.5ポイントの大きさで示してください。本文は1段組みとし、MS明朝、10.5ポイントの大きさで書いてください。ただし、英数字の書体はCenturyにしてください。また、統計記号はイタリック体にしてください。図表や写真はご自身で、適当な箇所に挿入してください。図や写真のタイトルは図下に、表のタイトルは表上に示してください。編集に際しては投稿された原稿をそのまま使用するので、レイアウトの調整はご自身でお願いします。

脚注を示す場合は、それぞれのページ下に入れるのではなく、文末にまとめて示してください。文献や付記なども最後に示してください。なお、研究費等の助成を受けている場合は、その旨を付記として記載してください。

引用文献

　文献の書き方、本文における文献の引用の仕方は、下記を参考にしてください。

|  |
| --- |
| 文献の書き方は日本心理学会の示す『執筆・投稿の手引き』に倣うこと。文献欄は、アルファベット順に掲載し、文献の頭に番号や中黒点等は付けない。また、一つの文献が2行以上にわたる時は、2行目以降を1字下げする。　本文中において文献を引用する場合は、以下の通りとする。　a）初出は全員の姓を（例：渡辺・田原・中村（2005））、2回目以降の引用の場合、3名以上であれば「ファーストオーサーの姓＋ら」（例：渡辺ら（2005））とし、2名以内であれば省略しない。同一著者が同年に発行した論文を本文中に引用する場合は鈴木（2013a）、鈴木（2013b）というように、発行年の後に小文字アルファベットをつける。この記述方法は本文最後の文献においても同様である。b）外国著者の文献を本文で引用する場合、姓の最初のみを大文字、後は小文字で示し、著者同士を半角カンマ（,）と&でつなぐ（例：2名の場合はSato & Saito、3名以上の場合はSato, Saito & Kato）。日本人著者と同様に初出は全員の姓を記し、2回目以降の引用においては、3名以上であれば「ファーストオーサーの姓＋et.al」とし、2名以内であれば省略しない。 |